

三浦義光 議員

政風会

市内農業用燃料タンクの安全性について尋ねる

問 本市は施設園芸農業が盛んで、多くの農業用燃料タンクが存在している。市はタンクの数と設置場所の把握はしているのか。

(2) 少量危険物貯蔵タンクについて、消防署と連携して取扱者に指導を行っているのか。

(3) 高知県内の企業は、県の補助金を活用して重油流出防止装置付の新タンクを開発し、モデル的な導入を支援している。

本市単体で補助制度を考えるのは無理があるが、愛知県とともにタンク流出防止対策を考えていかなければならないと考えるがど

消防署による指導を行っている

うか。

答 開発部長

(1) 海部南部消防組合において設置数と場所を把握しており、市内の少量タンクの届け出数は394基である。

答 総務部長

(2) 海部南部消防組合による指導を行っており、漏えい対策は、タンクの周囲に防油堤を設置すること、地震対策はタンクと配管の接合部にフレキシブルを設置すること、転倒防止対策はアンカーボルトで固定するなどして補強すること、腐

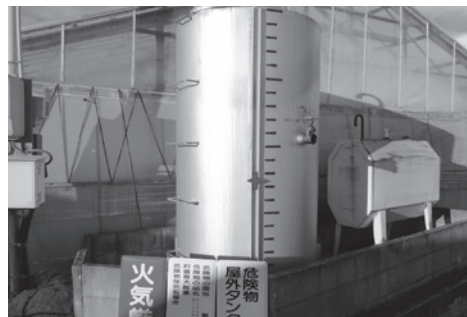
食防止対策はタンク基礎部を少し高くすることとなっている。

答 開発部長

(3) 高知県と同様に、愛知県の補助制度として制定してもらえよう県に要望していきたい。

答 市長

(3) 西尾張9市の市長会で本市の議案として提案をしていきたい。



▲市内に設置された農業用燃料タンク

市内の薬物乱用の現状と対策について尋ねる

問

(1) 愛知県警によると、県内の危険ドラッグが原因とみられる事故が急増のこ

本市では、危険ドラッグによる物損事故を含めた交通事故は発生しているのか。

(2) 愛知県では、薬物乱用

防止啓発事業として、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を6月20日から7月19日まで実施していた。

本市では、愛知県に準じて啓発活動を行っているか。

(3) ライオンズクラブで

は、薬物乱用防止教室を市内8校の小学校に対して年数回開催している。

2年間で全小学校にて教室が開催できるよう、警察署、保健所などの専門家に

要請をし、計画できないか。また、親子で薬物の危険性を学んでもらいたいと望むがどうか。

(4) 愛知県では薬物乱用防止推進協議会が設置されているが、市単位でこのような協議会は設置されている

のか。

答 総務部長

(1) 県内では1月から10月までに、人身事故5件、物

薬物による事故はない今後も啓発活動を行う

答 総務部長

損事故31件の合計36件であったが、本市内及び蟹江警察所管内では発生していない。

答 民生部長

(2) 市単独での啓発活動は行っていないが、海部地域として、津島保健所地区薬物乱用防止街頭活動実施計画により、近鉄弥富駅において「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーンを実施した。

答 教育部長

(3) 現在、ほとんどの小学校で毎年6年生、または5、6年生を対象に、蟹江警察署やライオンズクラブに講師を依頼し、薬物乱用防止教室を行っている。

親子教室となれば授業参観など、学校行事のときにあわせて行わなければならない、日程などの調整が必要と考える。

答 民生部長

(4) 市単独での協議会は、本市では設置されていないが、津島保健所地区薬物乱用防止推進協議会が11年に

発足している。